

添付書類

次のページから以下の書類が添付してあります。

令和 8 (2026) 年度 九州大学学校推薦型選抜 志望理由書等記述要領
(共創学部, 文学部, 歯学部, 芸術工学部芸術工学科 (インダストリアルデザインコース・未来構想デザインコース))

- 共創学部
 - 推薦書 (自筆または PC 等で作成) 2 枚
 - 活動歴報告書 (自筆) 8 枚
 - 志望理由書 (自筆) 6 枚
 - 「活動歴報告書」添付書類に関する注意事項 2 枚

- 文学部
 - 推薦書 (自筆または PC 等で作成) 2 枚
 - 志望理由書 (研究計画書) (自筆) 2 枚

- 歯学部
 - 推薦書 (自筆または PC 等で作成) 2 枚
 - 志望理由書 (自筆) 2 枚

- 芸術工学部芸術工学科 (インダストリアルデザインコース)
 - 推薦書 (自筆または PC 等で作成) 2 枚
 - 志望理由書 (自筆または PC 等で作成) 3 枚

- 芸術工学部芸術工学科 (未来構想デザインコース)
 - 推薦書 (自筆または PC 等で作成) 2 枚
 - 作文 (自筆または PC 等で作成) 2 枚
 - 自己活動評価書 (自筆または PC 等で作成) 8 枚

※ 本様式をダウンロードのうえ, 出願期間内に必着するよう郵送してください。なお, 本様式は本学 Web サイトの「入試・入学」→「学部入試」→「大学案内・入学者選抜概要・募集要項」にも記載しています。

※ 必ず**令和 8 (2026) 年度**の様式を使用してください。

※ 摩擦等で消えるボールペンは使用できません。

※ 志願者以外の者 (生成系 AI ツールを含む) により作成したことが認められる場合や剽窃等があった場合は, 不正行為とみなし, 入学許可を取り消すことがあります。

受験番号
(注1)

(令和8(2026)年度 九州大学共創学部・学校推薦型選抜志願者用)

九州大学学校推薦型選抜推薦書 (学校長用)

年 月 日

九州大学 総長 殿

学校名

学校長名



下記の者を責任もって推薦します。

記載責任者名

志望学部・学科	共創学部・共創学科		
氏 名	高等学校等での 所属学科名	科	
推 薦 理 由			

(注) 1 受験番号欄は記入しないでください。

(裏面に続く)

(表面から続く)

学 業 等	
人 物	
特 記 事 項	

〈各項目の記入上の注意事項〉

- ①「推薦理由」については、本学部に推薦する理由を具体的に記入してください。
- ②「学業等」については、本学部のアドミッション・ポリシーに対応する学習歴や活動歴を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価を記入してください。
- ③「人物」については、人物や性格について本人の特性をよく表現するような事実を具体的に記入してください。
- ④「特記事項」については、本人の生活態度、趣味、部活動、ボランティア活動、今後の指導において特に配慮を要するような点等特記すべき事項があれば記入してください。
- ⑤本推薦書の作成に当たっては、自筆で記入するか、電子ファイルに直接入力してください。直接入力する場合、現在のフォームの変更(枠の幅を変える、ページ数を増やすなど)はしないでください。

活動歴報告書

2025 年 月 日記入

フリガナ	
志願者氏名	

次の項目について、志願者自身が黒のペンまたはボールペンを用いて、**自筆**で記入してください。

※ 摩擦等で消えるボールペンは使用できません。

- ① 高等学校（中高一貫校の場合は一般の高等学校に該当する学年）の間に取り組んだ学習・研究活動（各教科での学習や総合的な学習の時間、読書、課外活動、学校行事での活動など）のうち、主なものを時間の経過に沿って記述してください。記入にあたって、活動ごとに「項目」欄に1から順に番号を振ってください。
- ② ①で述べた活動のうち、特に力を入れて行ったもの2つを取り上げ、それぞれについて(1)なぜその活動を行おうとしたのか、(2)活動の具体的内容（直面した課題に対する工夫など）、(3)得られた成果と意義について、記してください。
- ③ ①で述べた活動に関連する成果物(レポートや報告書、制作物など)、表彰、取得した資格、各種検定の成績などについて9件以内で列挙してください。
 - (a) 資格・成績についてはその最高の等級と得点を記載してください。
 - (b) ※①の活動は、高等学校（中高一貫校の場合は一般の高等学校に該当する学年）の間に取り組んだものとしていますが、その活動に関連する資格をそれ以前に取得している場合は、その資格については記載して構いません。（例：「漢検準一級を中学3年生で取得」等）それぞれがどの活動に関連する成果物かわかるように、①の項目欄に振った番号を資料番号欄に記載してください。

※本ページは何も記載せずに、白紙のまま提出してください。

- ① 高等学校（中高一貫校の場合は一般の高等学校に該当する学年）の間に取り組んだ学習・研究活動（各教科での学習や総合的な学習の時間，読書，課外活動，学校行事での活動など）のうち，主なものを時間の経過に沿って記述してください。記入にあたって，活動ごとに項目欄に 1 から順に番号を振ってください。
- (a) 「項目」欄には活動ごとに時系列に沿って，1 から番号を振ってください。
- (b) 「時期」欄には活動を行った時期及び学年（西暦で〇年〇月・高校 1 年，〇年〇月～〇年〇月・高校 2～3 年など）を記入してください。
- (c) 「活動内容」欄には，活動の名称とその簡単な説明を書いてください。グループでの活動については，あなたが貢献した部分が明らかになるよう説明してください。

項目	時期	活動内容

項目	時期	活動内容

- ② ①で述べた活動のうち、特に力を入れて行ったもの 2つ を取り上げ、それぞれについて説明してください。
- (a) 「項目」欄に①の項目欄に振ったのと同じ番号を記入してください。
 - (b) 「名称」欄に活動の名称や種別を記してください。
 - (c) 「活動の程度」欄に、1回の活動時間、週当たりの日数、どれぐらいの期間継続して活動を行ったのかなどについて書いてください。
 - (d) 「背景」欄になぜその活動を行おうとしたのかを記入してください。
 - (e) 「活動内容」欄に活動の具体的内容（課題に直面した時にどのような工夫をしたのかなど）を記してください。
 - (f) 「成果・意義」欄には、活動から得られた成果と意義（活動から何を学んだのかなど）について記述してください。

- ③ ①で述べた活動に関連する成果物(レポートや報告書, 制作物など), 表彰, 取得した資格, 各種検定の成績などについて 9 件以内で列挙してください。
- (a) 「時期」欄には成果物を作成または提出した時期, 表彰を受けた時期, 資格・検定などを取得・受験した時期に加えて当時の学年も記載してください(例えば西暦で, 「〇年〇月・高校 1 年」)。
- (b) 「成果物・表彰・資格・検定など」欄には成果物の名称, 表彰の名称, 資格・検定の種別がわかるように記入してください。
- (c) それぞれがどの活動に関連する成果物かわかるように, ①の項目欄に振った番号を「項目」欄に記載してください。
- (d) 成果物や表彰, 資格, 検定などを証明する資料を添付してください。また資格・検定についてはその最高の等級と得点を記載し, 証明書のコピーを添えてください。添付する際には, 添付資料に関する注意事項をよく読み, その指示に従ってください。

時期	成果物・表彰・資格・検定など	項目

志望理由書

フリガナ	
志願者氏名	

次の項目について、これまでの経験や将来展望等を踏まえ、志願者本人が自らの考えを基に**作成し、自筆で**記入してください。

※ 摩擦等で消えるボールペンは使用できません。

- 共創学部への入学を希望する理由を述べてください。(550 字)
- 共創学部入学後、どのような課題に取り組みたいのか、以下の指示に従い、具体的に記してください。また冒頭に、200 字以内の要約を付けてください
 - その課題を着想するに至った背景（なぜその課題が重要だと考えたのか、過去の活動と関連させて記載すること。）(300 字)
 - 課題にどのように取り組むのかについて、共創学部の特色と関連させた具体的な学習・研究内容 (500 字)
 - 予想される成果と大学卒業後、その成果をどのように活用したいかについての抱負 (300 字)

この学校推薦型選抜では、九州大学共創学部での学修を強く志望し、合格した場合は**必ず**入学することが求められています。あなたは明確な入学意思を持っていますか。ある場合には、下記に**自筆で**署名してください。(摩擦等で消えるボールペンは使用できません。)

私は、九州大学共創学部での学修を強く志望し、合格した場合には、必ず入学します。

年 月 日 署名

※本ページは何も記載せずに、白紙のまま提出してください。

予想される成果と抱負 (300字以内)																		
																		100
																		200
																		300

共創学部「活動歴報告書」添付資料に関する注意事項

「活動歴報告書」の③で記載した活動の成果物、表彰、資格、検定などに関する資料を添付する際、下記の注意事項をよく読み、その指示に従ってください。

- (1) 各資料の右上に氏名と「活動歴報告書」の③の「項目」欄に記入した番号を必ず記載してください。
- (2) 資料は全体を通して 30 ページ以内（**全て A4 判片面印刷**）で用意してください。
- (3) 資料は番号順に並べて、右下に資料全体を通してのページ番号を記載し、まとめてダブルクリップで留めたいえ提出してください。（例：1つ目が5ページ、2つ目が4ページ、3つ目が5ページの資料を提出する場合には、最初のページから通して1～14のページ番号が振られることになります。）
- (4) **資料は返却しません**。賞状や証明書、資格認定書、ノートなど、今後も必要なものを資料とする場合は、現物ではなく必ずコピーを提出してください。
- (5) 資料を準備する際には、次の点に留意してください。
 - 資料は、必ず A4 版 で作成し、片面印刷 としてください。（縦向き・横向きの資料が混在しても構いません。この場合には、横向き資料の上部が左側になるように縦置きにし、右上に氏名・項目番号、右下にページ番号を記載してください。）
 - 資料（特にパワーポイント等のプレゼンテーション用資料など）は、文字が読める大きさであれば、2 in1 や 4 in1 で印刷しても構いません。
 - 資料毎にクリップ留めやホッチキス留めはしないでください。また、インデックス等を付けることもしないでください。
 - 資料に付箋を貼り付けしないでください。
 - 本や雑誌などに記載された自分の文章や記事を資料とする場合には、表紙、目次、奥付など、記載された箇所と出典（書名、著者名、発行年月日、発行所など）がわかる部分と自分の活動や成果に関する部分だけをコピーして提出してください。
 - あなたを含む複数の人間による共同研究や団体活動の成果などを資料として添付する場合、あなたの担当箇所、役割・分担がわかるような説明を添えて、提出してください。
 - A4 判でコピーできない作品などを資料とする場合は、作品の実物ではなく写真と文書による説明（内容、作成年月日など）をつけて提出してください。写真は A4 判の白紙に張り付けたものをコピーして提出してください。（原本の提出は不要。）
 - プレゼンテーションやパフォーマンスなどを資料とする場合、当日の写真やプログラム、新聞記事、主催者や学校の先生が作成した証明書など、裏付けとなる資料とともに、プレゼンテーションやパフォーマンスの内容と行った年月日を記した文書を提出してください。

(6) 第2次選抜の面接では、資料について質問する場合があります。必ず、資料をコピーし、面接の当日に持参してください。

「活動歴報告書」に添付する資料の例としては、次のようなものが考えられます。ただし、これらに限定するものではありません。

- ・ 各教科で執筆したレポート，論文など
- ・ 総合的な学習の時間，課題研究，SSH・SGHなどで探究・研究した成果をまとめたレポート，ポスター，論文，パワーポイント（印刷したもの）など
- ・ 読書を踏まえた小論文，書評など
- ・ 自分が作成した作品（写真，映画，舞台演劇，芸術作品など）やそれに関する解説
- ・ 自分が執筆した小説，シナリオ，エッセイなど
- ・ 課外活動，学校行事・生徒会での活動，ボランティア活動，文化・芸術・スポーツ活動，留学・国際交流などで取り組んだ活動に関する記録（ノートなど），あなたの活動について関係者から寄せられたメッセージなど
- ・ 雑誌や新聞に記載された記事など
- ・ 各教科にかかわる大会，コンテスト，コンクール，国際科学オリンピックなどの成績を証明するもの（表彰状のコピーなど）
例：教育委員会賞，総合文化祭優秀賞，高校生論文コンテスト，英語スピーチコンテスト，高校生ディベート大会，模擬国連，国際科学オリンピック，科学の甲子園，日本学生科学賞，高校生科学技術チャレンジ，ビジネスアイデアコンテスト，高校生映画コンクール，全国高等学校小倉百人一首かるた選手権，全国高等学校クイズ選手権など
- ・ 英検，TOEFL，IELTS，そのほかの外国語の検定，能力試験（自宅で受験するタイプの検定、能力試験の提出は認めません。また、IELTSのOne Skill Retakeの提出は認めません。）
- ・ 各種の技能や知識などの検定や資格，段位
- ・ 国際バカロレア（資格証書，最終試験成績証明書）

※上記の指示に従っていない資料を提出した場合には，当該資料を審査対象としない場合がありますので，注意してください。

※提出後の資料等に関する問い合わせには一切応じません。この注意事項をよく読んで提出してください。

受験番号
(注1)

(文学部・学校推薦型選抜志願者用)

九州大学学校推薦型選抜推薦書 (学校長用)

年 月 日

九州大学 総長 殿

学校名

学校長名



下記の者を責任もって推薦します。

記載責任者名

志望学部・学科	文学部・人文学科		
氏 名		高等学校等での 所属学科名	科
推 薦 理 由			

(注) 1 受験番号欄は記入しないでください。

(裏面に続く)

(表面から続く)

学 業 等	
人 物	
特 記 事 項	

〈各項目の記入上の注意事項〉

- ①「推薦理由」については、本学部に推薦する理由を具体的に記入してください。
- ②「学業等」については、本学部のアドミッション・ポリシーに対応する学習歴や活動歴を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価を記入してください。
- ③「人物」については、人物や性格について本人の特性をよく表現するような事実を具体的に記入してください。
- ④「特記事項」については、本人の生活態度、趣味、部活動、ボランティア活動、その他今後の指導において特に配慮を要するような特記すべき事項があれば記入してください。
- ⑤本推薦書の作成に当たっては、自筆で記入するか、電子ファイルに直接入力してください。直接入力する場合、現在のフォームの変更(枠の幅を変える、ページ数を増やすなど)はしないでください。

受験番号
(注1)

(歯学部・学校推薦型選抜志願者用)

九州大学学校推薦型選抜推薦書 (学校長用)

年 月 日

九州大学 総長 殿

学校名

学校長名



下記の者を責任もって推薦します。

記載責任者名

志望学部・学科	歯学部・歯学科		
氏 名		高等学校等での 所属学科名	科
推 薦 理 由			

(注) 1 受験番号欄は記入しないでください。

(裏面に続く)

(表面から続く)

学 業 等	
人 物	
特 記 事 項	

〈各項目の記入上の注意事項〉

- ①「推薦理由」については、本学部に推薦する理由を具体的に記入してください。
- ②「学業等」については、本学部のアドミッション・ポリシーに対応する学習歴や活動歴を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価を記入してください。
- ③「人物」については、人物や性格について本人の特性をよく表現するような事実を具体的に記入してください。
- ④「特記事項」については、本人の生活態度、趣味、部活動、ボランティア活動、その他今後の指導において特に配慮を要するような特記すべき事項があれば記入してください。
- ⑤本推薦書の作成に当たっては、自筆で記入するか、電子ファイルに直接入力してください。直接入力する場合、現在のフォームの変更(枠の幅を変える、ページ数を増やすなど)はしないでください。

受験番号
(注1)

(芸術工学部・学校推薦型選抜志願者用)

九州大学学校推薦型選抜推薦書 (学校長用)

年 月 日

九州大学 総長 殿

学校名

学校長名



下記の者を責任もって推薦します。

記載責任者名

志望学部・学科・ コース	芸術工学部・芸術工学科・		
氏 名		高等学校等での 所属学科名	科
推 薦 理 由			

(注) 1 受験番号欄は記入しないでください。

(裏面に続く)

(表面から続く)

学 業 等	
人 物	
特 記 事 項	

〈各項目の記入上の注意事項〉

- ①「推薦理由」については、本学部に推薦する理由を具体的に記入してください。
- ②「学業等」については、本学部のアドミッション・ポリシーに対応する学習歴や活動歴を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価を記入してください。
- ③「人物」については、人物や性格について本人の特性をよく表現するような事実を具体的に記入してください。
- ④「特記事項」については、本人の生活態度、趣味、部活動、ボランティア活動、その他今後の指導において特に配慮を要するような特記すべき事項があれば記入してください。
- ⑤本推薦書の作成に当たっては、自筆で記入するか、電子ファイルに直接入力してください。直接入力する場合、現在のフォームの変更(枠の幅を変える、ページ数を増やすなど)はしないでください。

3. これまでに取得した資格、語学を含む各種検定での高得点や上級レベルの合格、高校時代の顕著な活動実績（部活動での優れた成績やコンペティションでの表彰など）のうち該当するものがあれば列挙してください。あわせて、それらを証明する書類の写しをA4サイズにて、番号を付して添付してください。写しがない場合は、「（写し無）」と記入してください。

番 号	事実が生じた 年月	実績内容

鉛筆使用可，摩擦等で消えるボールペン使用不可。本様式にならってワード等の文書作成ソフトにより作成したものでも可。

受験番号
(注1)

(芸術工学部・学校推薦型選抜志願者用)

九州大学学校推薦型選抜推薦書 (学校長用)

年 月 日

九州大学 総長 殿

学校名

学校長名



下記の者を責任もって推薦します。

記載責任者名

志望学部・学科・ コース	芸術工学部・芸術工学科・		
氏 名		高等学校等での 所属学科名	科
推 薦 理 由			

(注) 1 受験番号欄は記入しないでください。

(裏面に続く)

(表面から続く)

学 業 等	
人 物	
特 記 事 項	

〈各項目の記入上の注意事項〉

- ①「推薦理由」については、本学部に推薦する理由を具体的に記入してください。
- ②「学業等」については、本学部のアドミッション・ポリシーに対応する学習歴や活動歴を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価を記入してください。
- ③「人物」については、人物や性格について本人の特性をよく表現するような事実を具体的に記入してください。
- ④「特記事項」については、本人の生活態度、趣味、部活動、ボランティア活動、その他今後の指導において特に配慮を要するような特記すべき事項があれば記入してください。
- ⑤本推薦書の作成に当たっては、自筆で記入するか、電子ファイルに直接入力してください。直接入力する場合、現在のフォームの変更(枠の幅を変える、ページ数を増やすなど)はしないでください。

自己活動評価書

2025 年 月 日記入

フリガナ	
志願者氏名	

次のⅠ～Ⅲの項目について、次ページ以降の記入欄に記載してください。

- Ⅰ. これまでに取り組んだ学習・研究・創作・その他自主的活動（5件以内）の概要
- Ⅱ. Ⅰに挙げた活動のうち、主要な活動（2件以内）の詳しい説明
- Ⅲ. Ⅰに挙げた活動の成果物等

記載にあたっては、志願者自身が黒のペン、ボールペンまたは鉛筆を用いて、**自筆**で記入するか、電子ファイルに直接入力してください。本様式の変更（枠の幅を変える、ページ数を増やすなど）は一切してはなりません。電子ファイルに直接入力する場合は、指定された字数を守ってください。次ページ以降の各項目の詳しい注意事項に従ってください。

※ 摩擦等で消えるボールペンは使用できません。

志願者氏名 _____

- I. これまでに取り組んだ学習・研究・創作・その他自主的活動（例えば，地域・社会活動，学内活動，課外活動，学外の諸活動など）のうち主な活動（5件以内）の概要を記載してください。

以下の注意事項に従うこと。

- (a) 「項目」欄には活動ごとに時系列に沿って古い活動から順に，1から番号を振ってください。
- (b) 「時期」欄には活動をおこなった時期（西暦で○年○月，○年○月～○年○月など）を記入してください。
- (c) 「活動内容」欄には，活動の名称とその簡単な説明を記述してください。グループでの活動については，あなたが貢献した部分が明らかになるよう説明してください。

項目	時期	活動内容

志願者氏名 _____

項目	時期	活動内容

志願者氏名

II. I で述べた活動のうち、特に力を入れておこなった活動を 2 つ以内でとりあげ、それぞれの活動について詳しく説明してください。

以下の注意事項に従うこと。

- (a) 「項目」欄に I の項目欄に振ったのと同じ番号を記入してください。
- (b) 「名称」欄に活動の名称や種別（学習，研究，創作，地域・社会活動，学内活動，課外活動，学外の諸活動など）を記してください。
- (c) 「活動の程度」欄に，1 回の活動時間，週当たりの日数，どれぐらいの期間継続して活動を行ったのかなどについて記載してください。
- (d) 「背景」欄になぜその活動をおこなおうとしたのかを記述してください。
- (e) 「活動内容」欄に活動の具体的内容（課題に直面した時にどのような工夫をしたのかなども含む）を記述してください。
- (f) 「成果・意義」欄には，活動から得られた成果と意義（活動から何を学んだのかなど）について記述してください。

志願者氏名 _____

活動 2 (なければ空欄のままでよい)

項目		名称	
活動の程度			
背景 (100 字以内)			
活動内容 (300 字以内)			
成果・意義 (150 字以内)			

Ⅲ. I に記載した活動に関連する成果物（レポートや報告書，制作物など），表彰，取得した資格，各種検定の成績などがあれば，10 件以内で列挙してください。

以下の注意事項に従うこと。

- (a) 「時期」欄には成果物を作成または提出した時期，表彰を受けた時期，資格・検定などを取得・受験した時期などを記入してください。
- (b) 「成果物・表彰・資格・検定など」欄には成果物の名称，表彰の名称，資格・検定の種別がわかるように記入してください。
- (c) それぞれがどの活動に関連する成果物かわかるように，I の項目欄に振った番号を「項目」欄に記載してください。
- (d) 成果物や表彰，資格，検定などを証明する資料を添付してください。資格・検定についてはその最高の等級と得点を記載し，証明書のコピーを添えてください。創作活動における成果物として，創作物等のポートフォリオを添付することも可能です。添付する際には，次のことに注意してください。
 - ・成果物，証明書，ポートフォリオ等を添付する場合はコピーとすること。
 - ・各添付書類の表面または最初のページの任意の箇所に必ず氏名を記入すること
 - ・添付書類は原則として返却しません

